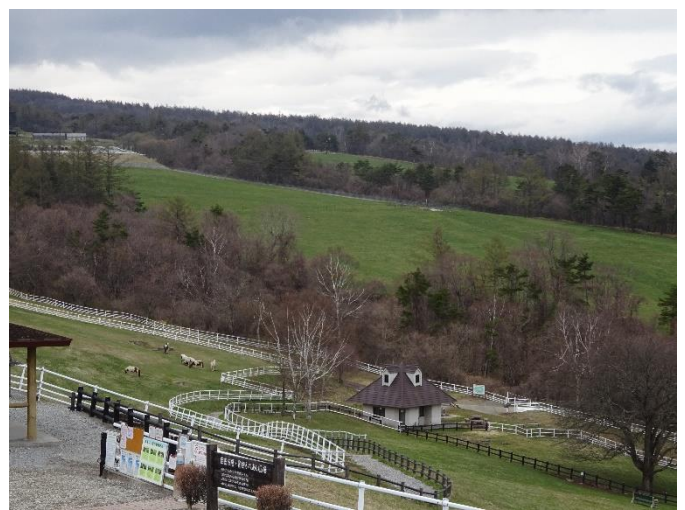


○八ヶ岳高原ライン沿いのカラマツ林…高原全体を覆う一斉造林

カラマツ：苗木の成長が早い^{ため}下刈り手間を少なくできる一方、ねじれを生じやすい、硬い（釘を打ちにくい）、重い等の理由により建築資材としてあまり好まれなかった模様。最近では乾燥技術の進歩によりねじれの問題が解消されたほか、ヒノキに次いで腐食に強いことから、集成材などでの活用が進んでいる。



局部的風倒木



まきば公園(標高 1000m)

○造林—地ごしらえ



○鹿被害と対策例



○森林土壌厚と根系の発達状況（崩壊地）



表土層厚は 30cm 程度以下



モミの木



花崗岩地帯



数本?の太い根 (ナラ, 杭根) で支えられている



節理面に浸入する根